

市長さん！いかがでしょう？

～第16回塩竈こどもゆめ議会開催～

11月8日(日)、市内の小学6年生19人が「こども議員」となり、塩竈のまちづくりを真剣に考え、市長と議論しました。たくさんの夢と希望が詰まった提案の中から、2つの党の代表質問を紹介します。

問 生涯学習課学習支援係 ☎362-2556

回答

仲卸市場に活気を取り戻し、市場にお店を開きたい人も増やすことに繋がる素晴らしい提案だと思えます。塩竈の銘品も取り揃えている施設としてアピールポイントになるかもしれません。

一方で、市内には鹽竈神社、浦戸諸島、仲卸市場など魅力ある観光資源がたくさんあります。それらを見て体験してもらい、塩竈に時間を延ばすことも必要と考えています。これからもご提案を参考に多くの観光資源を今よりも魅力溢れるものにしていきます。と思っています。



提案

まちの駅には、水産加工品や物産品などが売られ、塩竈の魅力が詰まっていますが、目立たなく見つけにくいという問題があります。せっかく来た観光客も塩竈の特産品を買うことができません。私たちは、市場を楽しんだ後にも塩竈の魅力を楽しめるようにしたいです。

市長さん！いかがでしょう？

仲卸市場内に「しおがま・まちの駅」を移設してはいかがでしょうか。



のり弁党

回答

市役所では公園や通学路をパトロールして管理しています。皆さんから連絡を受けて、草刈りや補修をすることもあります。

また、一時避難場所となっている公園の整備について提案もいただきました。今まで設置したことはありませんが、提案を踏まえて検討していきたいと思えます。

これからも災害に強いまちにできるよう頑張ります。



▲一般質問でもたくさんの希望が詰まった提案がありました

提案

公園の遊具が壊れていたり、通学路に地割れがあったりと身近に潜む危険箇所を見つめました。それらを安全にすることで普段も利用しやすくなり、屋外で遊ぶことも増え、体力増進に繋がると考えます。

また、一時避難場所に指定されている公園に非常用倉庫などを設置すれば、災害のとき効果的に使用することができると考えます。

市長さん！お願いします。

公園や通学路の危険箇所の整備と、非常用倉庫や、災害時に活用できるかまどベンチの設置を提案します。



街党



のり弁党

委員長
おがたとうや
尾形桃弥さん
(二小6年)

この党名は、海に関係するテーマを取り上げ、討議を重ねたことからつけました。自分たちの考えが伝わるように文章を書くことがとても大変でした。



街党

委員長
さいとうもろか
齋藤百花さん
(三小6年)

塩竈の夜を明るく照らす街灯のように安心安全なまちづくりに向けて、4カ月頑張った成果を出せました。意見をまとめて代表質問をつくっていくことがとても難しかったです。

